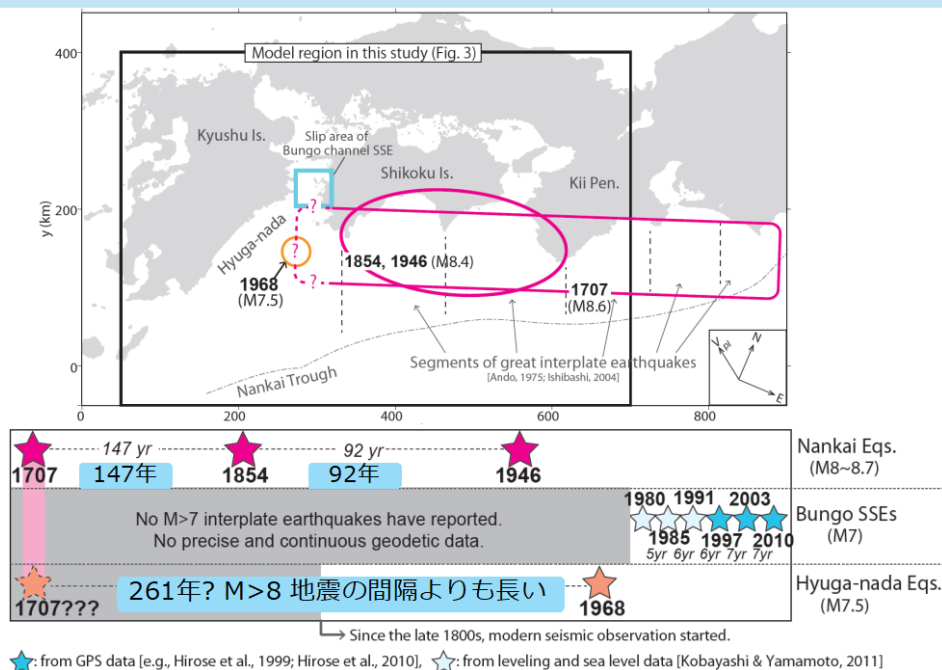


日向灘北部で発生する地震と南海トラフ地震との関係 堀 高峰 (JAMSTEC)

- 2024 年 8 月 8 日日向灘の地震後に、日向灘の地震の数年後に南海地震が起こるというシミュレーション結果があるので注意が必要という話が聞かれた。しかし、シミュレーションの対象となっている日向灘の震源域は北部、昨年は南部であり、その区別が必要。
- 日向灘北部（1968 年の震源域とその周辺）は、1707 年宝永東海・南海地震の震源域に含まれていた可能性が指摘されている（Furumura et al., 2011）ことから、南海トラフ地震の震源域に含んで考えられる。1968 年と 1707 年の間に、この領域で M7.5 以上の地震が発生したことを示すデータは見つかっていない。
 - シミュレーションからは、1707 年後に 1968 年震源域周辺が固着し、数百年かけて固着の剥がれが生じてきた可能性が考えられる。その場合、日向灘北部の地震が先に発生して四国沖などの破壊が誘発されたり、東海～四国沖での地震が発生する際に日向灘北部まで破壊したりする可能性はある。
- 日向灘南部（2024 年の震源域とその周辺）は、M7 前後の地震が数十年間隔で繰り返し発生している。1662 年の地震は、プレート境界地震かどうかの議論があり、もしプレート境界だった場合には M8 クラスの可能性もある。しかし、日向灘北部までは広がっていないと考えられ、四国沖以東にも達していない。

南海地震・日向灘(北部)地震・豊後水道長期的SSE



Nakata et al. [2014, JGR]

図 南海トラフ地震、日向灘北部の地震、豊後水道 SSE の履歴や位置関係（Nakata et al. 2014 の図に加筆）。